



## 『ロシアのウラジオストクから、日本の西ノ島へ』

プリヴィエート！（こんにちは！）

5月・6月はロシアからたくさんの方が来島されました。

日露戦争100周年となった2005年から始まった文化交流は今年で10年目になり、ロシアから西ノ島町へ、また西ノ島町からウラジオストク市へと互いに訪問しあっています。

（因みに、東京からウラジオストクへの直行便があり、3時間かからないそうです。）

2ヶ月間に渡り、ロシアから三つの訪問団が訪れ、本土でボタン花の展示会に参加された女性グループ、駐大阪ロシア連邦総領事夫婦、そして、子どもたちのグループと様々な人が訪れて下さいました。

交流会や学校訪問を行い、ロシアからはロシア語の伝統的な歌や踊り、民族衣装を紹介し、西ノ島町からは民謡や踊り、茶道を披露し、浴衣の着付けや西ノ島の地元料理の体験等を行いました。

その他、国賀海岸、由良比女神社、焼火神社などを見学し、130年前から船越にあるロシア兵墓地へ墓参りし、地域の方に感謝の挨拶をしました。



共通の言語がなくても、笑顔と身振りで楽しくコミュニケーションを取っていた西ノ島町民とロシア人訪問者の姿に感動しました。地域の皆様、そして県庁からのロシア語通訳者とロシア人国際交流員のおかげで、今年もとても有意義な交流が出来ました。皆様、スパシーバ！（ありがとうございます！）来年もまた記憶に残る素敵な国際交流をしましょう！

## 地域で考えるネットリスクセミナー

6月2日（火）、西ノ島中学校体育館において、教育委員会主催による「地域で考えるネットリスクセミナー」を開催しました。講師に情報教育アナリスト・長谷川陽子氏をお招きし、「これからのネット・スマホ時代をどう生きるか」というテーマで、講演をしていただいたところ、小中学校の児童生徒、教職員、保護者、一般の方々、あわせて110名ほどの参加がありました。

スマートフォンや携帯型音楽プレーヤー等の情報端末の進化により、手軽にインターネットを利用できるようになった半面、トラブルも非常に多様化してきました。こうしたトラブルを避けるための知識を得るとともに、地域ぐるみで、子どもたちをトラブルの被害者や加害者にしないように見守っていこうという思いを強くする機会になりました。





# 西ノ島町観光協会

直近のイベント 隠岐の4島を回って隠岐の良さを再発見しましょう！

第7回島会議「観光のムダと可能性」	7月7日(火)	海士町・隠岐神社
高田神社例大祭	7月18日(土)、19日(日)	小向・船越
海神社例大祭	7月21日(火)、22日(水)	別府地区
由良比女神社例大祭	7月25日(土)、26日(日)	浦郷地区
豪華客船「ばしふいつびいなす」寄港	7月31日(金)	西ノ島町浦郷港

## 隠岐で初めてのバードウォッチングツアー

5月19日から21日にかけて、野鳥観察専門の旅行会社ワイバードのバードウォッチングツアーが島後と西ノ島を訪れました。参加者は関東と関西を中心に19名。西ノ島では焼火山や通天橋をめぐり35種類以上の野鳥を観察しました。

隠岐はすごく珍しい鳥が見られるところではありません。しかし、多くの参加者の方が「普段見ている野鳥をこんな絶景や歴史ある場所で見られるのがすごい!」「野鳥に限らず花や虫、神社も興味深い」と感激していました。初めてのツアーで内心不安もありましたが、隠岐は野鳥が好きな人でも充分楽しめる場所であることを実感しました。ツアーは来年も実施する予定です。



## 耳浦を美しくする会が行われました!

6月14日(日)、晴天の中で、約70名が耳浦海岸のビーチクリーン活動に参加しました。今年には地域学を勉強している隠岐島前高校の生徒の参加があった他、別府・美田尻地区の方々やボランティアのみなさんのおかげ、1時間で小石の浜やキャンプ場付近にあったゴミが無くなり、きれいな海岸になりました。今年はキャンプ場のシャワー室がリニューアルされましたので、夏に美しい耳浦海岸でキャンプや海水浴を楽しみませんか?

### 耳浦海水浴場・キャンプ場

7月18日(土)～8月23日(日)

### 外浜海水浴場

7月18日(土)～8月17日(月)



## 西ノ島ふしぎ発見 44

～インサイドジャパン(旅行会社)の添乗員リチャードさんと西ノ島について話しました～

**ニコラ** 隠岐のツアーはいかがでしたか?

**リチャード** 隠岐は最高! 帰りの船でお客さんが感動の涙を流したり、翌日新幹線で他の外国人観光客に「ぜひ隠岐に行ってください!」と宣伝したり、家族や友達に国賀海岸で撮った写真を送ったり。。。こんなに旅行先を褒めるお客さんは素晴らしいですね。

**ニコラ** これはすごく良いことですね! みなさんからアドバイスがありましたか?

**リチャード** そうですね。町内や施設内に英語・日本語で書かれた看板がまだちょっと少ないです。自転車や徒歩で周りた方はちょっと困るかもしれません。でも、西ノ島には英語マップや英語メニューがあって、とても助かりました。お客さんも店の方もハッピーで良かったと思います。

**ニコラ** なるほど! みんなに話してみます。さて、西ノ島は不思議な島だと思いますか?

**リチャード** そうですよ! 本土側と違って、田舎の生活や習慣に触れるチャンスが多いと思います。外国人観光客はこのリアル(本当)の日本を探して、隠岐にたどり着くと思います。外国人は怖くないし、言葉が通じなくても心が通じればOKです。きっとこの素敵な島を好きになると思います。

